

# 福島山本 故郷で決意新た

## 「十勝の環境に感謝」



合同記者会見に臨んだ福島千里(左)と山本幸



【青森】北京五輪日本代表に選ばれた陸上競技女子百斤級の福島千里(20)と北海道旭川市出身の山本幸平(22)が、故郷の旭川市で記者会見を開いた。2人は「十勝で競技を始めたこと、五輪選手に育ったことに感謝、夢の舞台で最大の力を発揮できるように調整を重ねる」と誓った。

### 子供たちにエール

山本「何事もプラス思考」  
福島「好きなら夢かなう」

山本は「こんなに大勢の方々が応援に来てくださるとは思わなかった。会場に入った瞬間、あまりの人の多さに体が震えて胸が高鳴った」と感涙。福島は「応援の声を聞いて、J.Aの方々にいただいたように、十勝の環境に感謝の気持ちを込めて走り出したい」と決意を述べた。

## 全十勝複ア二ス 石塚・山本組V

### 女子は稲村・澤田組



男子は石塚式美・山本智一組(芽室協会)が、女子は稲村裕美子・澤田美幸組(音更協会)が優勝した。石塚組は「粘り強く、粘り強く」とコメントし、稲村組は「目標達成に満面笑顔」と喜びを表現した。



【準決勝・白樺学園一旭川美】白樺学園の宮浦泰史投手は初回、打者3人を打ち取る

### 準決勝 対旭美

## 夏の高校野球 北海道大会

# 白樺3回に先制

【旭山】第6日は23日、旭川スタジアム球場で準決勝の2試合を行った。6年連続の準決勝に臨んだ白樺学園は2年ぶりの決勝進出を懸けて午後0時43分、ボールの第2試合で旭川美と対戦。昨年同様、原瀬野上(三)と西坂村石(三)のコンビで先制した。旭川美は右腕の北村亮太(同)が先発。白樺学園は一回、羽鳥義則(同)の適時三塁打で1点を先制した。第1試合は駒大岩見沢が六回に犠牲打で先制し、先発の板木勇幸(同)が先封で守り切り、1-0で旭川工を下して2年連続の決勝進出を決めた。

### 駒大が決勝へ

旭川美(午後1時20分現在) 00000010000010  
駒大岩見沢 00000000000000

### 事前練習で必勝態勢

○休養日の22日、白樺学園は旭川北部高グラウンドで練習し、雨を吹き飛ばすように気合の声を響かせて旭川美戦に備えた。戸出直樹監督は「簡単に点は取れないので、ミスから傷口が広がらないよう落着いていきた」と語った。

### 白人、準決で惜敗

【富良野】少年軟式野球の富良野トリムスは、21日、富良野市民野球場などで行われた。帯広支部代表の白人野球少年団は準決勝に駒大を破り、惜敗した。白人野球少年団は「試合は網走で遠征し、下音更中初戦敗退、少年野球道大会、共和、岩内、中学生を対戦した第25回全日本少年軟式野球北海道大会が19、21日、後志管内共和町と岩内町で行われ、帯広支部から出場した。白人野球少年団は19、21日の2試合で、決勝は岩見沢クラブが3-1で勝利し、優勝した。

男子優勝の石塚式美・山本智一組(左)

白人野球少年団	00204100010	45
富良野トリムス	4000000190	20
白人野球少年団	00204100010	45

女子優勝の稲村裕美子・澤田美幸組(左)

白人野球少年団	00204100010	45
富良野トリムス	4000000190	20
白人野球少年団	00204100010	45

男子準決勝

稲村・澤田	6	6	1	3	0	1	3
山本・石塚	1	1	1	1	1	1	1

25日に順延  
23日に予定していた準決勝は雨で延期。グラウンドコンディションの回復を待って、25日に再開する。決勝は26日に行う。

かちまいスポーツ

記録の速報はkachimai.mobi  
写真がほしいはkachimai.co.jp

Eメール sports@kachimai.co.jp  
ファクス 0155-26-2700

下音更中初戦敗退  
少年野球道大会  
共和、岩内、中学生を対戦した第25回全日本少年軟式野球北海道大会が19、21日、後志管内共和町と岩内町で行われ、帯広支部から出場した。

25日に順延  
23日に予定していた準決勝は雨で延期。グラウンドコンディションの回復を待って、25日に再開する。決勝は26日に行う。